



## 65名の新しい仲間たち

4月7日(火)令和2年度の入学式が挙行されました。



新入生を代表して、1年A組の大倉聡生さんが「誓いの言葉」を述べ、65名の新入生たちがここ西高で人生の新たな一歩を踏み出しました。

今年の入学式はコロナ感染予防のため新入生と保護者、教職員のみでの入学式となりました。上級生は参加できず少し寂しい入学式となりました。



## 生徒会活動始動

入学式に続き今年はコロナ感染予防対策で生徒会の事業も例年とは大きく異なりました。4月9日(火)の新入生オリエンテーションと14日(火)から17日(金)までの校歌練習は例年、上級生も一緒に参加していましたが1年生のみの参加となりました。また、4月28日(火)に行われる予定だった生徒総会は、5月13日(水)のLHRの時間に各教室で放送を利用して生徒総会が行われました。3A 岩山創羽さんと3B 佐々木美空さんが議長を務め、各委員会活動に関する質問のほか、改善を訴える発言などがあり、全校生徒で意見を交わすことができました。



3A 岩山創羽さんと3B 佐々木美空さんが議長を務め、各委員会活動に関する質問のほか、改善を訴える発言などがあり、全校生徒で意見を交わすことができました。

一斉休校もあり生徒会行事の準備も大変だったと思います。執行部の皆さんお疲れ様でした。そしてこれからもよろしく願います。



## 先生たち大活躍



例年は生物資源系列の3年生が1日終日実習を行っていた稲の播種実習が今年はコロナ感染予防の一斉休校により実施できなくなりました。そこで活躍してくださったのが西高の先生方。あきたこまちと酒小町の播種

を行っていただきました。発芽機からガラス温室へ育苗箱の運搬、花の苗づくりも手伝っていただきました。本当にありがとうございました。



## 農業散布講習会

6月11日(木)生物資源系列の3年生を対象にドローンや小型のホバークラフトを利用した農業散布のデモン



ストラクションが実施されました。実際に西高の水田で生徒達がホバークラフトやドローンを操作する予定でしたが、当日はあいにくの雨。体育館で機械についての

説明を聞いた後に、それぞれドローンの操作体験を行いました。こういった機械を使用することにより、時間短縮や重労働から解放されますが、その分経費がかかることなども講師の先生から説明がありました。

受講した生徒からは「壊してしまわないか不安だった」「女性でも作業しやすくなる」という感想がありました。



## 全校田植え

5月29日(金)晴天の空の下、学校田で全校田植えを行いました。学校田2.4ha(24,000㎡)のうち、全校田植えをしたのは30a(30m×100m)。泥の感触に歓声を上げながら、学年部の先生の指示に従って丁寧に植えていました。昨年度全校田植えをした田んぼからは1.2tのお米の収穫がありました。今年はさらなる収穫アップをめざし、生物資源系列水田班が生育を管理します。秋の収穫祭で

は全校生徒で、採れたお米をおにぎりにして食べる予定です。収穫が楽しみです。



## 携帯電話安全教室

5月20日(水)能代警察署から講師を招いて携帯電話安全教室が行われました。近年、携帯やSNSを利用した事件や事故が増加しています。注意点や事例などが紹介され、生徒のモラル向上に役立ちました。



今回の講話を活かして、トラブルに巻き込まれることのないよう注意しましょう。

## 3年生進路ガイダンス

6月2日(火)5,6校時3年生の進路ガイダンスが行われました。就職希望者は履歴書の書き方について、進学希望者は9つの講座に分かれてそれぞれの学校からお話を伺いました。就職試験まではあと3か月足らず。西高で学んだことを生かして一人でも多くの生徒が希



望の進路先に合格できるよう、これからも様々な取り組みが予定されています。3年生の皆さん、コロナウイルスなどに負けず頑張ってください!

## 1年生体験学習

5月18日(月)、19日(火)の2日間、1年生は学科選択のための事前学習と体験学習が行われました。体験学習では生物資源がマリーゴールドの定植、牛乳を使ったバターづくり、生活福祉は食物保育検定の練習や高齢者体験が行われました。2学期からは生物資源科と生活福祉科に分かれて授業が行われるため、三者面談等を経て学科が決定されます。

